



福岡都市圏 海洋ごみ問題シンポジウム

～ 同じ川・同じ海で私たちはつながっている ～

【日 時】 令和3年11月29日 (月) 13:30～15:00
 【会 場】 アクロス福岡 7階大会議室
 【主 催】 ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会、福岡都市圏広域行政推進協議会
 【協 力】 国連ハビタット福岡本部

次 第

- 13:30 開 会
開会挨拶 福岡都市圏広域行政推進協議会事務局
- 13:35 講 演 1 「世界からみた海洋ごみ問題」
講師：国連ハビタット福岡本部 本部長補佐官 星野 幸代
- 14:00 講 演 2 「福岡都市圏はアジアの海洋ごみ問題解決のホットスポット
～ 九州・福岡の海洋ごみ問題とその発生源 ～」
講師：九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 准教授 清野 聡子
- 14:30 講 演 3 「今日からあなたも！ 海を伝える現場から
～ 福岡での海洋ごみ問題への取組み ～」
講師：一般社団法人ふくおかFUN 代表 大神 弘太郎
- 14:45 質 疑 応 答
- 14:55 閉 会
閉会挨拶 ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会事務局

ラブアース・クリーンアップ2021協賛企業 (五十音順)

RKB毎日放送株式会社、イオン九州株式会社、九州電力株式会社福岡支社、
 株式会社九電工、コカ・コーラボトラーズジャパン、コニカミノルタジャパン株式会社、
 積水ハウス株式会社九州シャーマゾン支店、第一生命保険株式会社九州コンサルティング営業室、
 日本マクドナルド株式会社、福岡市あき缶・びん対策協会、福岡東急会

講師紹介

(※講演順)

国際連合人間居住計画（ハビタット）本部長補佐官

星野 幸代（ほしの さちよ）



- 2004年より国連ハビタット福岡本部に勤務。イラク担当専門官を務め住宅再建・教育施設建設・インフラ整備等のイラク復興事業に従事。
- 現在は本部長補佐官として、廃棄物管理や上下水など環境分野のプロジェクトを担当し、エチオピア・ケニア・ミャンマー・ネパールなどアフリカやアジア太平洋地域で実施中。
- 国内では、自治体・公共機関・教育機関等の委員等を務める。

九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 生態工学研究室 准教授
九州大学うみつなぎふくおか 統括プロデューサー

清野 聡子（せいの さとこ）



- 専門は、沿岸・流域環境保全学、水生生物学、生態工学。特に、漁場の開発と保全の調整、希少生物生息地の再生、地域住民や市民の沿岸管理への参加、水関係の環境計画や法制度。地域の知恵や科学を活かした海洋保護区を研究。海洋教育プラットフォーム「九州大学うみつなぎ」をプロデュース中。
- 海ごみ問題には2003年から漂着分布調査と地域ベースの管理研究と実践に取り組む。ごみ調査を通じて、福岡沿岸の身近な海岸や河川の多様な自然や暮らしの面白さに瞠目中。
- 土木学会企画委員会副幹事長、日本水産学会水産環境保全委員会委員、九州水フォーラム幹事長、対馬市海岸漂着物対策推進協議会副会長、日本カブトガニを守る会会長等。

一般社団法人ふくおかFUN 代表

大神 弘太郎（おおがみ こうたろう）



- 博多湾の生態系や浜辺・海中のごみについて知り、自分たちが住んでいる町の海を好きになってもらいたいと考え法人を設立。スノーケリングと併せたビーチクリーンアップや小中学校での授業・講演、写真・映像展、水中調査などを行っている。（第9回 福岡市環境行動賞優秀賞受賞）
- 平成30年度、市民局の「共働事業提案制度」を活用し、福岡市農林水産局水産振興課との共同事業「FUKUOKAおさかなレンジャー」を立ち上げる。多様な主体を巻き込み、博多湾の海底ごみ削減に向けた効果的な市民啓発を行う。令和3年度、長尾中学校にて「総合的学習の時間」等の授業時間を活用した、体験型・参加型の環境学習授業を実施。
- 地行浜いきものプロジェクト実行委員長、博多湾NEXT会議委員